



巴里という恋を語る夜に。

デュカス 舞踊詩「ラ・ペリ」 ドビュッシー 夜想曲

DUKAS: La Péri

DEBUSSY: Nocturnes

ショーソン 交響曲 変ロ長調 作品20
CHAUSSON: Symphony in B flat major, op. 20

シルヴァン・カンブルラン (指揮) 新国立劇場合唱団(女声合唱) 長原幸太(コンサートマスター)
SYLVAIN CAMBRELING, conductor / New National Theatre Chorus, women's chorus / KOTA NAGAHARA, concertmaster

＊ 読売日本交響楽団 第600回 名曲シリーズ

2017.1.25(水)19時開演 サントリーホール S¥7,500 A¥6,500 B¥5,500 C¥3,600 SOLD OUT
POPULAR SERIES No.600 / Wed. 25th Jan. 2017 19:00 / Suntory Hall

読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時-18時・年中無休／年末年始を除く) <http://yomikyo.or.jp/>
主催:読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団 助成:文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)



完熟を迎えたコンビが贈る“フランス音楽の精華”

フランス音楽の生命線は、きらめくような色彩感とエスプリ香る

軽妙な浮遊感。いま、こうした一筋縄ではいかない要素を演奏させて、
国内で右に出るコンビはないだろう、と評価を高めているのが
カンブルラン&読響だ。

2010年春の常任指揮者就任から間もなく7年、両者の関係はいっそう
緊密さを増し、ついに音楽のカラフルな色合いの表現力では
一頭地を抜く存在にまで登りつめた。“色彩の魔術師”的異名をとる
フランス生まれのマエストロとは、完熟期にある。

そんなコンビ最良の面が発揮されるのが、近現代のフランス音楽
であることは言うまでもない。読響が自信を持っておすすめする
次のプログラムが、何と第600回目の開催となる《名曲シリーズ》の
1月公演である。
フランスが誇る名作曲家であるデュカス、ドビュッシー、ショーソン
の代表作を並べ、フランス音楽の精華を集めた一夜。
スイートでちょっと感傷的、そして時に神秘的で艶やかな音世界を、
ぜひ会場で体いっぱい浴びていただきたい。

女声合唱が活躍することで有名なドビュッシー「夜想曲」は、
フランス印象派を代表する傑作。精緻な音の綾がデリケートに
絡み、パステルカラーの響きがふわりと立ち上がる。
そのえも言われぬ空気感を、カンブルラン&読響はヴィヴィッドに
現出させるだろう。女声合唱を担うのは、国内トップ団体の
新国立劇場合唱団。ホールを覆いつくす香気に身を任せる
至福の時が、待ち遠しい。

あと2曲のチョイスも周到だ。フランスの抒情的な味わいと
ドイツ風の濃厚なロマンティシズムが融合した名品で、
ドビュッシーをサンドイッチしているからだ。
デュカスの「ラ・ペリ」はバレエ音楽で、この作曲家最後の大作。
ショーソンの交響曲変口長調も、ワーグナーなどの影響を受けた
甘美なシンフォニーだ。両者のうねるような熱気もまた、
フランス音楽的一面。ことに後者のショーソンは読響では
1968年1月以来、実に49年ぶりの演奏となる。
名匠とのコンビによる貴重なチャンスを、ぜひお聴き逃しなく。

シルヴァン・カンブルラン(指揮)

色彩豊かな音楽作りで、読響を世界のトップレベルへと導く名匠。1948年フランス・アミアン生まれ。2010年から読響常任指揮者を務め、古典から現代まで幅広いレパートリーを演奏し、既に高い評価を得ている。現在、世界有数のオペラハウスであるシュトゥットガルト歌劇場の音楽総監督を務めるほか、クラングフォーラム・ウィーンの首席客演指揮者も兼任している。ベルギー王立モネ歌劇場の音楽監督、フランクフルト歌劇場の音楽総監督、バーデン・バーデン&フライブルクSWR響の首席指揮者を歴任。ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、ミュンヘン・フィルなどの世界の一流オーケストラに客演するほか、ザルツブルク音楽祭、メトロポリタン・オペラ、パリ・オペラ座などでも活躍している。録音にも積極的で、SWR響など多数のCDをリリース。読響との《春の祭典/中国の不思議な役人》は「レコード芸術」誌の特選盤に選ばれるなど、絶賛を博した。2015年3月には、読響を12年ぶりの欧洲公演へ導き、各地で成功させた。

読響日本交響楽団 第600回 名曲シリーズ

2017年 1月25日(水)19時開演

サントリーホール

S ¥7,500 / A ¥6,500 / B ¥5,500 / C **SOLD OUT**

東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001
● 東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)より徒歩約5分 ● 東京メトロ銀座線「溜池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分

■ 学生券: 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。

■ 都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。あらかじめご了承ください。 ■ 未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時~18時・年中無休／年末年始を除く

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択してチケットをご購入いただけます(一部、携帯電話、スマートフォンなどを除く)。*郵送でチケットを受け取る場合、送料は無料です。

プレイガイド:チケットぴあ 0570-02-9999、サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017